

～悪い政治家をワシントンに送るのは  
投票しない善良な市民たちだ～【ウィリアム・サイモン】

## 西成高校総選挙 明日投票日!



有権者に対して熱い演説を行う候補者

いよいよ明日、西成高校総選挙の投票が行われます。すでに期日前投票でたくさんの方が入れました。

これまで、三名の候補者がポスター広告や街頭演説、ビラの配布など、有権者に対して公約を訴えてきました。有権者たちは、選挙に対して関心が今まで以上に高まってきたことだと思います。十八歳になると選挙権が与えられ、自分の足で投票場所に行き投票を行います。その上で、今回の模擬選挙で学んだことを活かし、選挙は他人事ではない、これからの生活は自分たちの票にかかっているということを認識してもらいたいと思います。

### 【街頭インタビュー】

Q. 今回の模擬選挙で自分の中で変わったものはありますか？

A. 選挙権が与えられても自分の一票でなにも変わらないと思っていましたが、選挙に行かず、知らぬ間に制度が変わってしまうのは問題だと思いました。選挙は他人事ではないと思います。自分のことは自分で決め、選挙に参加していきたいと思っています。

Q. 選挙に対して無関心な人をどう思いますか？

A. 周りにも少数ですが無関心な人もいます。投票に行かずに自分の生活が変わってしまっても、文句を言う権利はないと思います。しっかりと自分で確認し、自分の判断で選挙に行くことは人として大事なことだと思います。

Q. あなたはどのような国になってほしいですか？

A. 貧困の格差が無くなるような国になってほしいと思います。そのためにも選挙に行って、自分も政治と関わっていききたいと思っています。